キャラクター名
立花 遥(ﾀﾁﾊﾞﾅ ﾊﾙｶ)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	大学生
オプショナル		年齢	18	性別	女
覚醒	感染	衝動	自傷	初期侵食率	42 %
出自	強制解放	経験	親友	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	1	0	0			1
精神	3	1	0			4
社会	1	0	0			1

HP	30
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：自転車	2		芸術： 音楽	2		知識：レネゲイド	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
オートクレール	白兵	3r-2	6	17		
⑤+⑥		0				作成コスト5
焼き刃のオートクレール	白兵	3r-2	6	28		
⑤+⑥+⑪ 100↑		0				作成コスト11

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス:転生者	P	N		
オリビア・リュミエール	P 友情	N 嫌気		
“シザーリオ”	P 憧憬	N 劣等感		
(タイタス)夢の中の何か	P 好奇心	N 恐怖		
一夜 朱鷺	P 信頼	N 嫌気		
暮入 咲都子	P 庇護	N 憤懣		
秋谷 流	P 誠意	N 劣等感		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	E5	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 衝動判定ダイス+Lv								
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 【精神】の達成値+[Lv×2]								
コンセントレイト:ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果： C値-Lv								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	任意	1/Ra	
効果： 【精神】で判定を行う								
氷炎の剣	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 白兵武器作成								
地獄の氷炎	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 《氷炎の剣》を強化								
原初の黒:クリスタライズ	3	6+E3	メジャー	-	-	シンドローム	100↑ 3/Sn	
効果： 攻撃力+[Lv×3] 装甲値無視								
原初の白:オーバーロード	1	5	オート	至近	自身	自動	80↑	
効果： 武器1つを破壊し攻撃力2倍								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果： 攻撃力+[Lv×3] 暴走状態になる								
原初の青:ハンティングスタイル	1	2+E3	マイナー	至近	自身	自動	Lv/Se	
効果： 戦闘移動を行う 離脱可能、封鎖無視								
シャインブレード	7	6	マイナー	至近	自身	自動	100↑	
効果： 武器1つの攻撃力+Lv								
イージーフェイカー:擬態の仮面	★	E1	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果： 自分の外見を変化させる								
凍結保存	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果： 気絶者・死者または自身を凍結させる								

「ええと、またUGNからの依頼だそうで……」
『やれやれ。面妖じゃのう』

幼いながらにして聖騎士の称号を得た少女、オリビア・リュミエール。
旧フランス軍十二勇士の一人であり、冷静で的確な判断力を持った知将である。
それでいて少女ながら獅子奮迅が如き武勇も持ち合わせ、数多くの戦いで戦果を挙げている。
しかし彼女も完璧というわけではなく、スペイン軍との戦いで相手の将校と相打ちになて死亡した。

そんな彼女が現代に再び生を受けたのはつい最近のことである。
面影島事件。全世界のレネゲイドビーイングが一挙に進化・覚醒し、各地で活動を始めたトリガーだ。
オリビアもその例外ではなく、フランス伝説を起源とするレネゲイドビーイングと化した、が……
生憎彼女は実態を持てなかった。800年ほど前に息を引き取り、その身は既に朽ち果ててしまっている。
残っているのは、戦乱の時代を駆け巡った“記憶”だけ。
それは具象的な物とは言い難く、放置すればまたもや雲散霧消してしまう抽象的存在に過ぎない。
この状況下で存在を保ち続けるには、誰かを“憑代”として彼女の記憶と人格を植え付ける方法があった。
具象的な一人間の記憶としてしまえば、それは憑りついた相手が死亡するまでは存在し続ける。
かくして、ふわふわと空気を漂い続ける彼女の記憶は、偶然フランス旅行に訪れていた１人の男性を憑代とすることに成功するが———

戦乱を駆け抜けたとはいえ、オリビアも女性であった。
そのまま男性の身体に憑りついた瞬間、とてつもない違和感を覚えてしまう。
少し思案した結果、彼女の能力をちょっと悪用して、その身体を女性のものへと作り変えてしまった。